

Google ドライブの使い方

Google ドライブ (Google Drive) は Google が提供するクラウドストレージで、自分が使っているパソコン、タブレット、スマホ等のデバイスから、文書や画像、動画などの様々なファイルやフォルダーを「Google ドライブ」(クラウド) に保存し、同一のアカウントを使って、共有、共同編集をすることができます。

1 Google ドライブの活用

(1) Google ドライブとは

Google ドライブとは、Google 社が提供するクラウドストレージサービスです。クラウドとはインターネットを介してサービスを提供する形態のことをいい、ストレージとはデータを保管するための補助記憶装置のことをいいます。つまり、クラウドストレージサービスとはインターネットを介して情報を保管してくれるサービスであり、オンラインストレージとも呼ばれます。

(2) Google ドライブの機能とメリット

- ① Google ドライブは、文書や画像、音楽、動画などのさまざまなコンテンツをオンライン上で保存・共有できるだけでなく、データの管理の手間が省けるというメリットがあります。
- ② Google ドライブには、有料プランと無料プランがあり、無料プランでも Gmail と Google フォトと Google ドライブを合わせて 15GB まで使えるというのが大きなメリットです。

(3) Google ドライブを利用するために必要なこと

- ① Google ドライブを利用するためには、Google アカウントを取得する必要があります。
- ② アカウントの取得後は、PC であれば「パソコン版ドライブ」をインストールし、モバイルデバイスの場合は Google ドライブのアプリをインストールします。

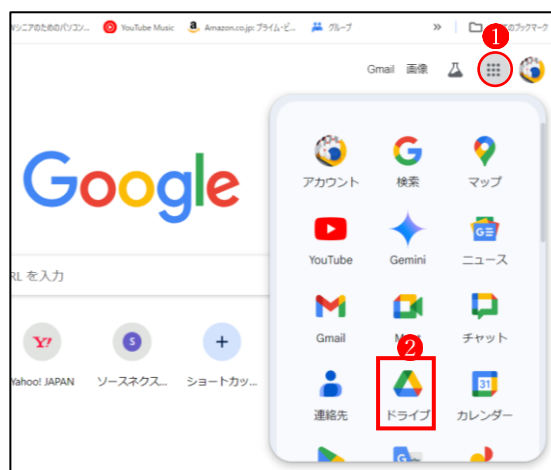
(4) Google ドライブを利用する方法

- ① パソコンで Web 版の Google ドライブを利用する
- ② パソコンの G ドライブを利用する
- ③ スマホで Web 版の Google ドライブを利用する (※ここでは説明を割愛します。)
- ④ スマホのアプリを利用する (※ここでは説明を割愛します。)

2 パソコンで Web 版の Google ドライブを利用する方法

(1) Web 版の Google ドライブを開く

- ① Google Chrome を開きます。
- ② 「Google アプリ」^①をクリックし、表示されたアプリのメニューから「ドライブ」^②をクリックします。

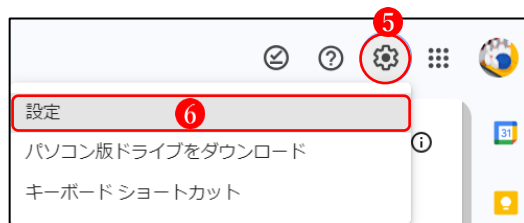


- ③ はじめて Google ドライブを開くと、「ホーム」タブ^③が選択され、「候補リスト」^④が表示されます。この候補リストは、過去の利用状況から AI が自動で表示してくれています。



- ④ 候補リストが煩わしく感じられる場合は、最初に関くタブを「マイドライブ」に設定しておくといいでしょう。その手順は、次のとおりです。

- ・「設定」^⑤をクリックします。
 - ・メニューから「設定」^⑥をクリックします。
 - ・次の画面で「全般」^⑦が選択されています。
 - ・スタートページで、「マイドライブ」^⑧を選択します。
- これで設定完了です。

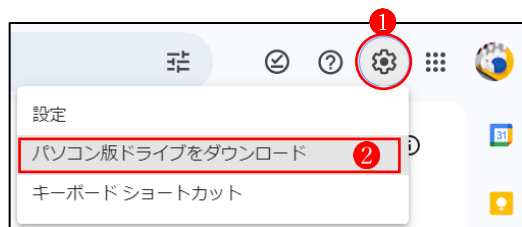


3 パソコンの G ドライブを利用する

パソコンの「G ドライブ」を利用すると、Web 版の Google ドライブと同じことをパソコンのフォルダー上で行うことができます。そのためには、まずパソコンに「パソコン版ドライブ」をダウンロードする必要があります。

(1) 「パソコン版 Google ドライブ」をダウンロードする方法

- ① 「設定」¹ をクリックします。
- ② 「パソコン版ドライブをダウンロード」² をクリックします。

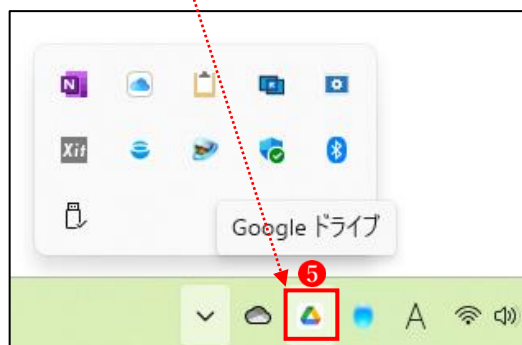
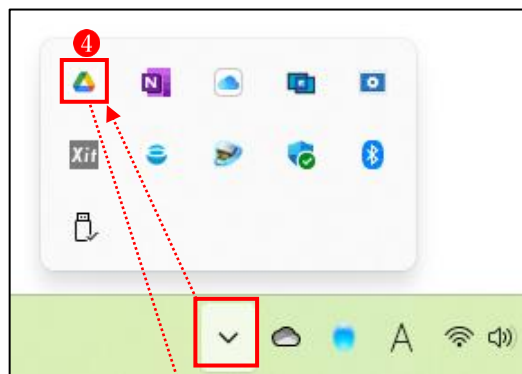


- ③ 表示された画面で、「パソコン版ドライブをダウンロード」³ をクリックします。
- ④ 「GoogleDriveSetup.exe」というファイルをダウンロードします。
- ⑤ ダウンロードしたファイルをクリックして「パソコン版ドライブ」をインストールします。



初めてインストールする場合は、ログイン画面が表示されるので、メールアドレスとパスワードを入れ、その後は画面の指示に従ってログインを完了します。

- ⑥ ログインが完了すると、タスクトレイに Google ドライブのアイコン⁴が表示されます。隠れて見えない場合は、アイコンをドラッグしてタスクバーの見えるところに配置します⁵。
- ⑦ これでインストールがすべて完了しますが、すべての機能を有効にするには、ここで一度パソコンを再起動します。



(2) Google ドライブの設定

- ① タスクバーに表示されている「Google ドライブ」のアイコン①をクリックします。
- ② 表示された Google ドライブのアカウントの右端にある「設定」②をクリックし、プルダウンメニューから、さらに「設定」③をクリックします。
「Google ドライブ」の設定画面が開きます。
- ③ タスクバーの Google ドライブのアイコン①をクリックします。
設定画面が出るので、「設定」ボタン②をクリックし、メニューからさらに「設定」③を選択します。



- ④ 下図がパソコン版 Google ドライブの最初の設定画面になります。
ここには、「マイノートパソコン」④と「Google ドライブ」⑤という 2 つの設定場所が存在します。
「マイノートパソコン」④という名前は今使っているコンピュータの名前で、デスクトップパソコンを使っている場合は「マイコンピューター」という名前になります。
なお、この名前は後で変更することができます。



4 Google ドライブの3つの機能

「パソコン版 Google ドライブ」の設定は、「マイノートパソコン」**①**で設定する2つの機能と、「Google ドライブ」**②**で設定する1つの機能の合計3つの機能があります。

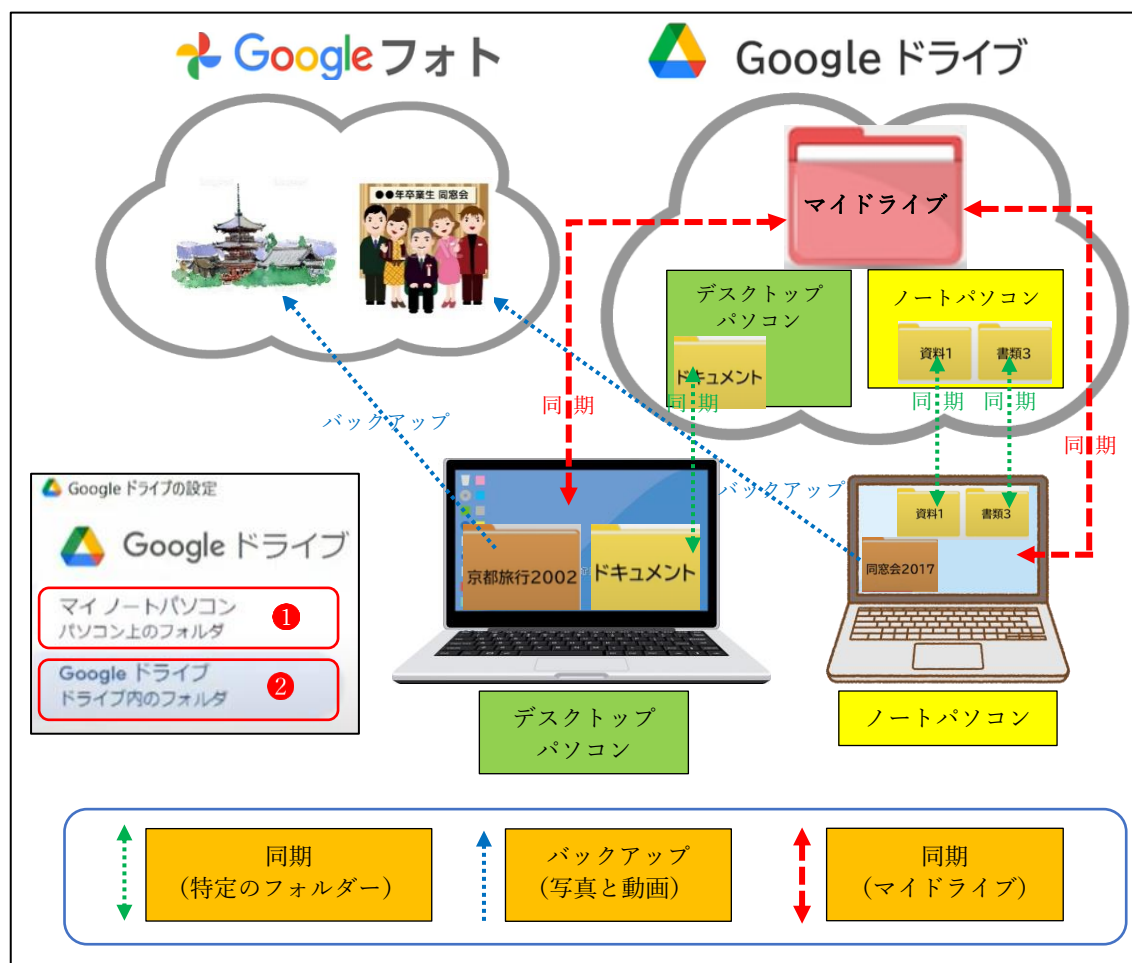
(1) 「マイノートパソコン (パソコン上のフォルダー)」で設定する2つの機能

- ① 個別のパソコンの中から特定のフォルダーを選択して、クラウド上の Google ドライブのパソコンごとに決められたエリアの同期の設定をします。
- ② 写真や動画が保存されたフォルダーを選択して、写真や動画だけを Google フォトに自動でアップロードします。

(2) 「Google ドライブ (ドライブ内のフォルダー)」で設定する機能

- ① 「マイドライブ」というフォルダーの機能の設定
この「マイドライブ」というフォルダーは、同じ Google アカウントで Google ドライブにログインしているすべてのデバイスに表示され、中のデータはすべて同じで、どの端末からでもデータを見たり編集することが可能です。
- ② この「マイドライブ」という特殊なフォルダーでは、データを C ドライブに置かずクラウド上だけに保存するという方法を選択することができます。このことによって、パソコン内のストレージの容量を節約することが可能になります。

3つの機能の関連図



5 マイドライブの設定方法

(1) マイドライブの設定

「マイドライブ」を設定するには、まず「Google ドライブ（ドライブ上のフォルダー）」を選択します。

次に、「マイドライブの同期オプション」で、「ファイルをストリーミングする」^①か「ファイルをミラーリングする」^②のいずれかを選びます。

- ① 「ファイルをストリーミングする」^①を選択すると、端末にデータを置かずに、データをクラウド上だけに保存する機能が使えるようになります。

ストリーミングとは、ファイルを使用するときだけパソコンの C ドライブにデータがダウンロードされ、ファイルの使用が終われば、C ドライブにデータが残らない方式で、音楽や動画配信でよく用いられる技術です。

- ② 「ファイルをミラーリングする」^②を選択すると、Google ドライブのマイドライブの中にあるファイルやフォルダーがパソコンの任意のフォルダーにコピーされて同期されるようになります。

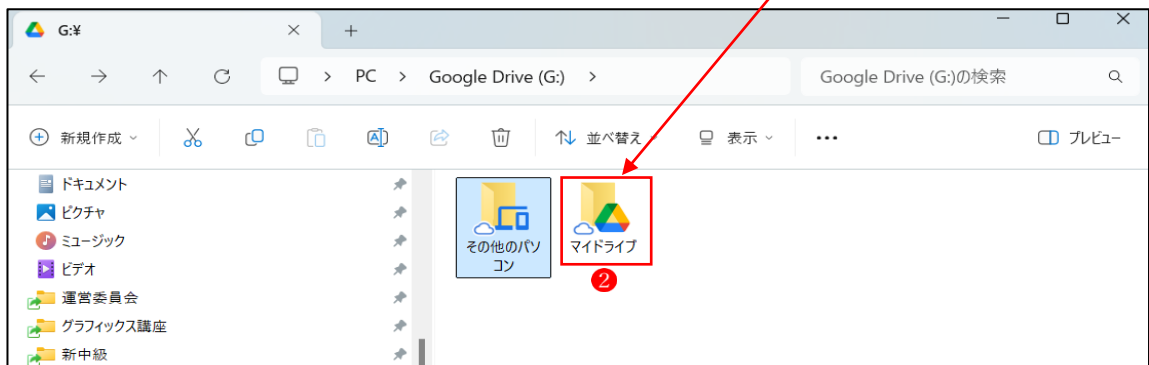
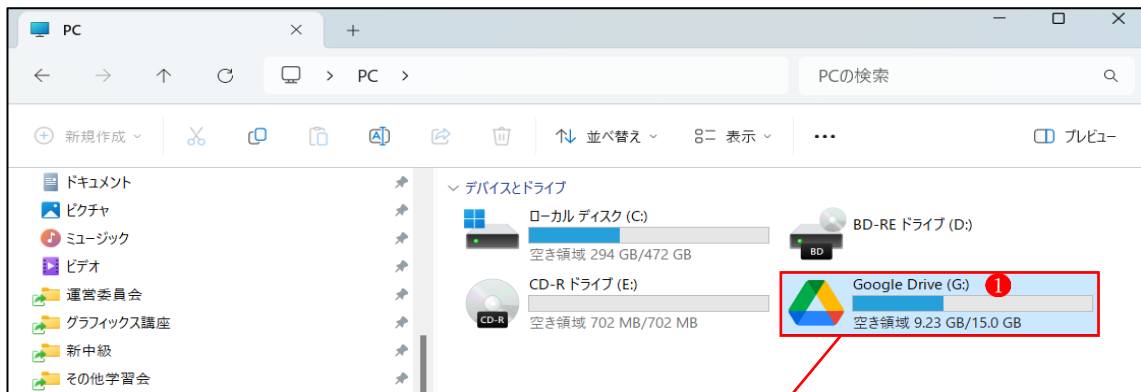
ミラーリングとは、2つのフォルダーの中に常に同じデータを保存する方式のことをいい、この場合はストリーミング方式とは違って、クラウド側にあるデータと同じ容量がパソコン側でも使用されることになります。



(2) 「ファイルをストリーミングする」を選択した場合の使い方

- ① Google ドライブをインストールして Google アカウントでログインすると、パソコンの中の C ドライブの隣に「G ドライブ」^① が自動的に作成されます。

この G ドライブを開くと、「マイドライブ」フォルダー^②があるので、この中にデータを保存して使用します。

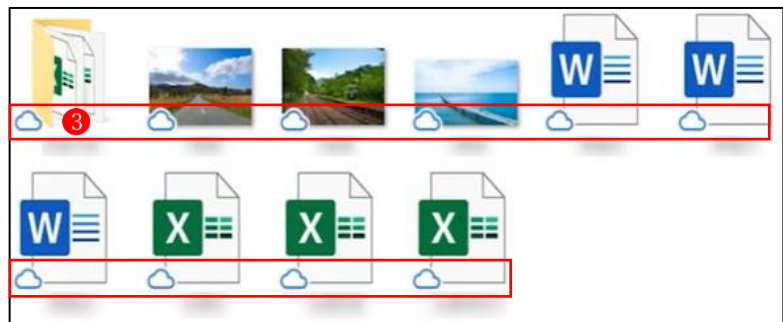


- ② この G ドライブは、ハードディスクが新たにできたわけではなく、クラウド上のファイルやフォルダーがあたかもパソコンの中に存在するかのように作成された仮想のドライブです。そして、G ドライブの中にある「マイドライブ」を、前述の設定画面の「マイドライブの設定オプション」で、「ストリーミングにする」のか「ミラーリングにする」のかを選択することになります。ここでは、ひとまず「ストリーミングする」に設定します。

- ③ 「マイドライブ」のアイコン^②をダブルクリックすると、マイドライブの中は最初は何も存在していないので、クラウド上に保存したいファイルやフォルダーをマイドライブの中にコピーまたは移動します。

しばらくすると、先ほどコピーや移動をしたファイルやフォルダーがマイドライブの中に表示されます。

- ④ 「ストリーミングする」に設定した場合は、マイドライブの中のファイルやフォルダーには、雲のマーク^③が表示されます。

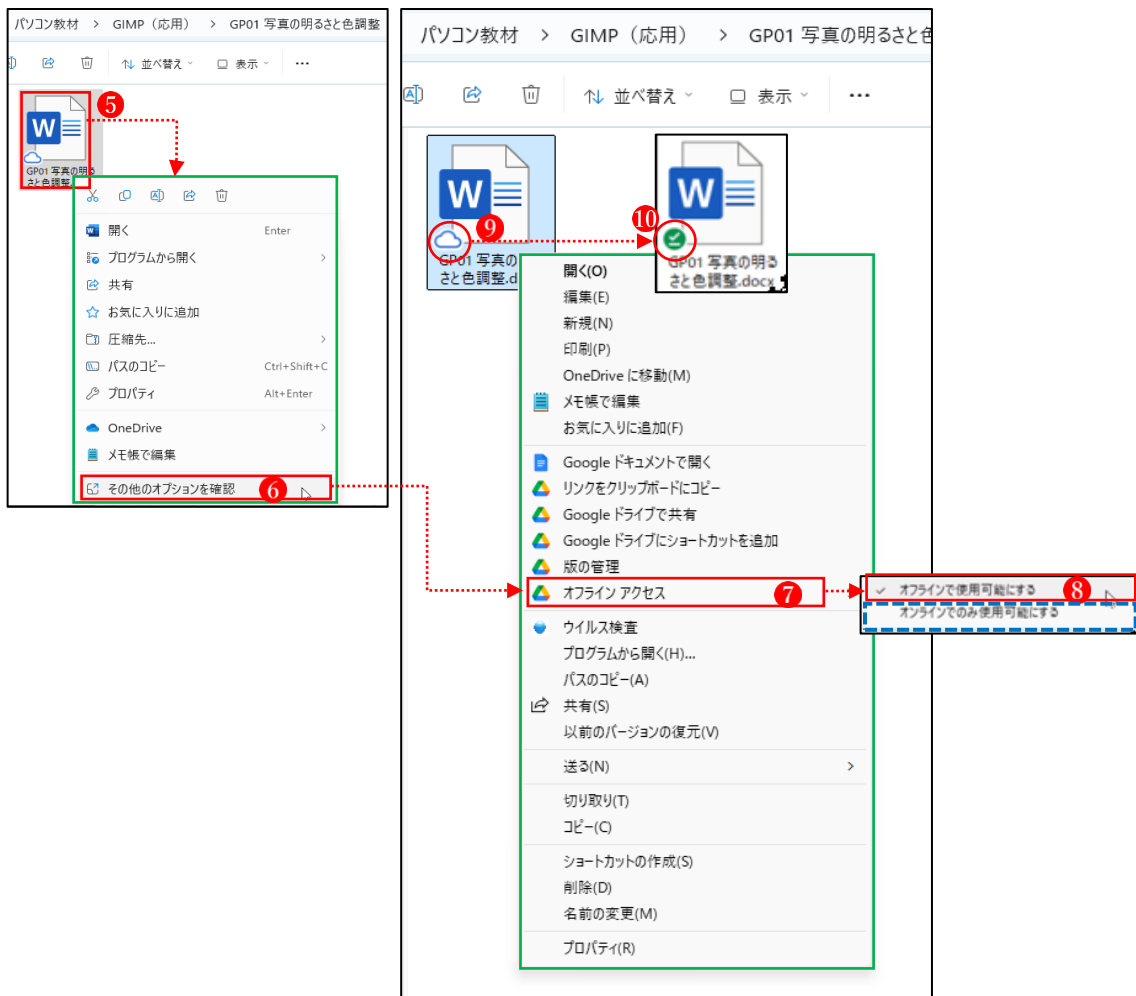


この雲のマークが表示されたファイルやフォルダーは、クラウド上の実際のファイルやフォルダーを起動させるためのショートカットのような役割になります。ファイルをダブルクリックして開くと、データがクラウド上から C ドライブに一時的にダウンロードされ、普段と変わらず写真を見たりファイルを編集したりすることができます。

- ⑤ ファイルを編集した後にそのファイルを閉じると、ファイルの雲のマークは更新中のマーク④になり、更新が完了するとまた元の雲のマークに戻ります。

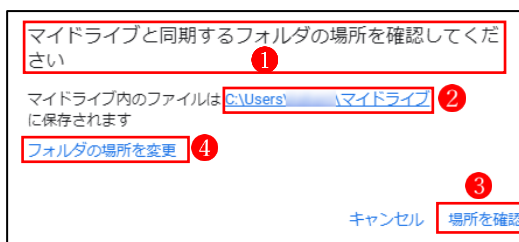


- ⑥ 雲のマークの付いたファイルやフォルダーをオフラインで使用可能にすることもできます。オフラインで使いたいファイルまたはフォルダーの上で右クリックし⑤、「その他のオプションを確認」⑥ → 「オフラインアクセス」⑦ → 「オフラインで使用可能にする」⑧ を選択します。しばらくすると、雲のマーク⑨が緑のチェックマーク⑩に変わり、ファイルがクラウド上からパソコンの C ドライブ上にダウンロードされて、インターネットに接続していない状況でもファイルを閲覧したり編集したりできるようになります。ただし、その分だけパソコンの C ドライブの容量が使われることになります。また、元の雲のマークの状態に戻したい場合は、「オンラインでのみ使用可能にする」を選択します。



(3) 「ファイルをミラーリングする」を選択した場合の使い方

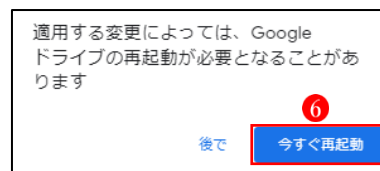
- ① 「ファイルをミラーリングをする」を選択した場合、「マイドライブと同期するフォルダの場所を確認してください」^①と表示されます。



- ② 初期設定ではCドライブのユーザー名の中の「マイドライブ」^②というフォルダーになっているので、このままでよければ「場所を確認」^③をクリックします。しかし、別のフォルダーを指定したい場合は、「フォルダの場所を変更」^④から変更することもできます。続いて「保存」^⑤をクリックします。



- ③ 「今すぐ再起動」^⑥の画面が表示されるので、直ちに再起動を行います。なお、ここでいう再起動は、パソコンの再起動ではなく、Googleドライブの再起動なので、タスクトレイにあるGoogleドライブのアイコンが一度消えて再び表示されるだけの動作になります。



- ④ これで、パソコンのCドライブで選択したフォルダーとクラウド上のマイドライブとの同期型バックアップになり、Cドライブの容量を使用することになります。なお、Googleドライブなので、ドライブはGドライブが選択されていると思いますが、Gドライブがすでに使われている場合は、他のドライブが設定される場合もあります。

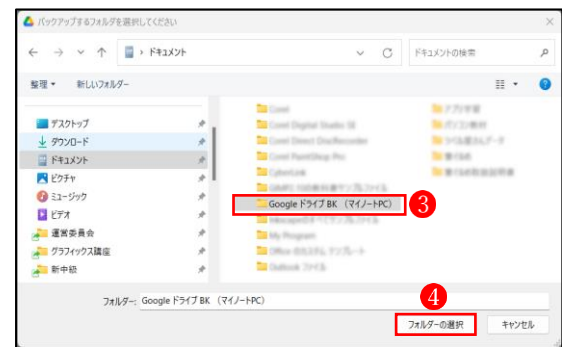
6 特定のフォルダーを Google ドライブに同期する

(1) 同期するフォルダーを追加する

- ① 「マイノートパソコン」 ① 選択すると、最初は画面下に「フォルダを追加」② のボタンが表示されます。



- ② 「フォルダを追加」ボタン②をクリックして、同期するフォルダー③を選択したら、次に「フォルダーの選択」ボタン④をクリックします。



- ③ 設定画面になったら、「Googleドライブと同期する」⑤にチェックを入れ、「完了」ボタン⑥をクリックします。複数のフォルダーを追加する場合は、その都度「フォルダを追加」ボタンをクリックして行います。



- ④ 指定したフォルダー⑦が追加されたのを確認したら、最後に、「保存」ボタン⑧をクリックします。



(2) Web 上の Google ドライブで確認する

- ① Web 上の Google ドライブにアクセスするには、タスクトレイの Google ドライブのアイコン①をクリックします。
- ② 表示された画面で、ログインアカウント②の部分をクリックします。
3つのアイコンが表示されるので、△マーク③をクリックします。

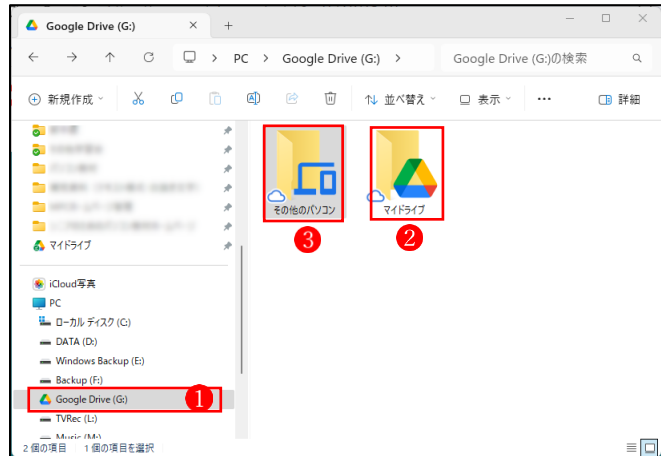


- ③ Web 版の Google ドライブを開くと、マイノートパソコンから追加した特定のフォルダーは、「パソコン」④ をクリックして開いた「マイノートパソコン」⑤ の中に保存されています。ちなみに、デスクトップパソコンから特定のフォルダーを追加すると、「マイデスクトップパソコン」⑥ の中に保存されます。
なお、これらのフォルダー名はいずれも右クリックメニューから名前を変更することができます。

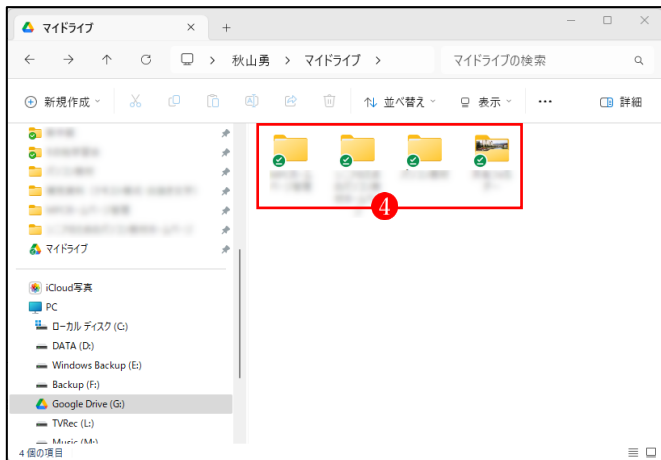


(3) パソコンの G ドライブの構成を確認する

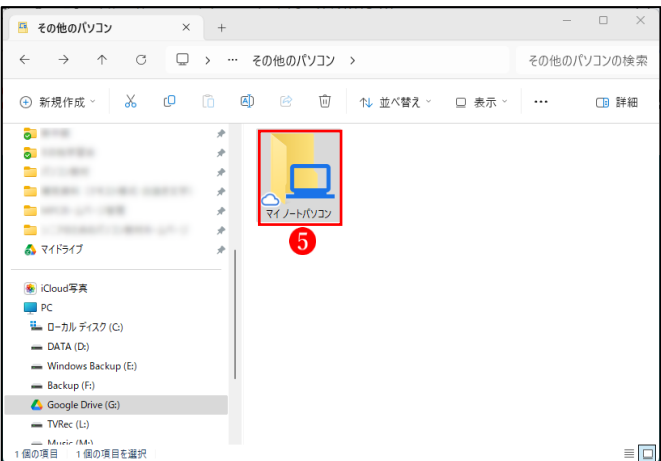
- ① デスクトップパソコンの G ドライブ①の中をみてください。「マイドライブ」②と「その他のパソコン」③があります。



- ② マイドライブの中には、パソコンにもともとあったフォルダーからコピーまたは移動したデータ④が保存してあります。



- ③ 「その他のパソコン」③をクリックすると、「マイノートパソコン」⑤が表示されました。つまり、マイドライブも特定のフォルダーも、どのパソコンからもアクセスできるということです。



※当然、ノートパソコンの G ドライブの「その他のパソコン」には、「マイデスクトップパソコン」が表示されます。

7 まとめの感想

Google ドライブのマイドライブを通して複数のデバイスでデータを共有できることは、非常に便利なツールと思います。何ととっても 15GB までの容量を無料で使えるというのは大きな魅力です。一方、「特定のフォルダーの同期」の機能は、「マイドライブ」とどのように違うのか、どのようなメリットがあるのかがはっきりしません。

私の結論としては、「マイドライブ」は非常に便利に使えるのでこれからも使っていきたいと考えますが、「特定のフォルダーの同期」機能は、現時点では必要ない機能と考えます。